

鏡川流域パートナーシップだより No.113 R6.2.8



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

かがみがわフェスタの振り返りミートアップを開催！

2月3日(土)、鏡川流域関係人口講座の第3期にあたる「かがみがわフェスタ」を振り返るミートアップイベントを開催し、約80名が参加しました！会場は、すぐ隣を鏡川が流れる料亭・濱長です。



プログラムの**第一部「鏡川を知る」**では、鏡川流域の自然を生かした企画を実施した講座受講生の皆さんによるトークショーを行いました。受講生の皆さんが実施した川釣りやコーヒーアートなどのイベントを振り返り、改めて、鏡川流域での「遊び」と「学び」の可能性を考える時間になりました！



🍷 鏡川上流域・土佐山からは、夢産地とさやま開発公社の四方竹や、よしむら農園のエディブルフラワー(食べられるお花)などが皿鉢に登場！



🍷 文旦の剥き方ワークショップでは、鏡川流域で育つ子どもたちが積極的に文旦を剥いて、食べて、笑いう姿が印象的でした！

第二部「鏡川を味わう」では、鏡川流域の文化を楽しむ「おきゃく」を関係者有志で開催！

鏡川流域に関わる魅力的な人たちが集まり、鏡川流域の食材を使った料理を味わいながら、楽しいひと時を過ごしました！



🍷 よさこいなど、高知市の文化を体験！高知市内・外、県外からも集まった参加者同士、大人も子どもも一緒になって楽しみました！



🍷 土佐山ジンジャーエールも大人気！



鏡川流域の「人と人」のつながりを生み、深めていくきっかけになりました！このつながりを今後も継続して、鏡川流域と一緒に盛り上げていきましょう！



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone



Android